

全火災防報

第 5 2 9 号
 令和元年 5 月
 発行元 公益社団法人 全国火災防報協会
 電話 03(35553)8762
 郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀 4 丁目 13 番 5 号
 公益社団法人 全国火災防報協会
 発行責任者 佐久間 信彰
 www.zenkakyo-ex.or.jp

● 主要行事予定表

開催年月日	名 称
令和元. 5. 16	第 7 回全国会議、第 7 回試験事務所会議
5. 17	手帳制度業務研修会
5. 30	第 24 回理事会
6. 18	第 14 回総会 (定時)
8. 6~9	火薬学セミナー
9. 1	甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、 丙種火薬類製造保安責任者試験
10. 1~24	登録講師研修会 (7 プログラム)
11. 5~6	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験

● 都道府県協会役員・事務局長異動 (敬称略)

協 会 名 役 職 新 高 輝 (平成 31 年 4 月就任)
 (一社)茨城県火薬類保安協会 専務理事兼事務局長 松下 高輝 (平成 31 年 4 月就任)

● 平成 31 年 2 月の産業火薬類の生産、出荷 (販売)、在庫量

— 経済産業省生産動態統計月報 —
 火薬及び爆薬 (単位: t) 生産 出荷 (販売) 在庫
 (前年同月比: %) (2,576 (114.0)) (2,657 (103.2)) (1,182 (94.0))

● 平成 31 年火薬類関係事故について (4 月 22 日までに報告のあったもの)

項 目	種 別	事 故 件 数	死 亡 者 数		負 傷 者 数	
			人 数	計	人 数 (重 軽)	計
取 扱	産 業 火 薬	0	0	0	0	0
	製 造 中	0	0	0	0	0
消 費 中	産 業 火 薬	2	0	1	0	0
	製 造 中	6	0	0	3	0
運 搬 中	産 業 火 薬	0	0	0	0	0
	製 造 中	0	0	0	0	0
貯 蔵 中	産 業 火 薬	0	0	0	0	0
	製 造 中	0	0	0	0	0
が ん ろ う 中	産 業 火 薬	0	0	0	0	0
	製 造 中	0	0	0	0	0
そ の 他 事 故	産 業 火 薬	0	0	0	0	0
	製 造 中	1	0	0	1	0
合 計	産 業 火 薬	2	0	1	0	0
	製 造 中	7	0	0	4	0
	が ん ん 具 煙 火	2	0	0	0	0
	が ん 具 煙 火	11	0	0	4	0

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

● 令和元年度火薬類危害予防週間の実施について

本年度の火薬類危害予防週間の実施について、本協会において会員にその趣旨を周知し、危害予防の徹底に努めるよう経済産業省から通知がありました。次にその実施要領の趣旨を掲載しますので、会員の皆様はその趣旨に従って保安の確保に留意されるようお願いいたします。

(目的) 火薬類による災害を防止し、公共の安全を確保することを目的として、各地の実情に即した行事を行い、火薬類の危害予防意識の高揚を図る。

(期間) 本年度は、令和元年 6 月 10 日 (月) から 6 月 16 日 (日) まで実施する。

(実施機関)

産業保安グループ、各産業保安監督部、各都道府県及び各指定都市が、公益社団法人全国火薬類保安協会、公益社団法人日本煙火協会、一般社団法人日本火薬銃砲商組合連合会、各都道府県火薬類保安協会等と協力して実施する。

(令和元年度の実施目標)

(1) 最近の火薬類に係る事故の発生状況

事故件数は、過去 10 年で見ると若干の増加傾向にあるものの、直近 5 年ではほぼ横ばいで推移。死傷者数は、過去 10 年でみると、概ね 40 名を下回る漸減傾向。また、死亡者数は昭和 55 年以降、ほぼ 1 桁台で推移し、特に平成 22 年から 7 年間は 0 名であったが、平成 29 年は 1 名 (産業火薬の消費中)、平成 30 年は 3 名 (産業火薬の消費中; 1 名、煙火の製造中; 2 名) の死亡者が発生。

具体的には、火薬庫から火薬類をトラックに積み込む作業の準備を行っていたところ何らかの原因で火薬類が爆発し、1 名が死亡した。また、煙火の製造中の爆発により 2 名が死亡した。さらに、産業火薬では飛石による 4 件の事故 (うち 1 件で軽傷者 1 名) が発生し、煙火では花火大会において地上開発又は低空開発を原因とした 10 件の事故 (うち 2 件で軽傷者計 11 名) 等が発生した。

これらの事故の原因としては、危険意識の希薄化による、ルール順守の不徹底や慎重さの欠如などが考えられる。

(2) 目標

最近の火薬類に係る事故の発生状況を踏まえ、経営者等を含む作業関係者は、危険意識の希薄化による、ルール順守の不徹底や慎重さの欠如等によって死傷者を出さないために、今一度、日常の作業工程や安全対策等を見つめ直し、「安全は全てに優先する」という最も基本的な災害防止意識の徹底と高揚を図ることが重要であると考ええる。

これらを踏まえ、本年度の「火薬類危害予防週間」の実施に当たっては、各実施機関は関係事業者等に対して、以下の事項を重点的に実施するよう指導・周知し、保安意識の向上を図るものとする。

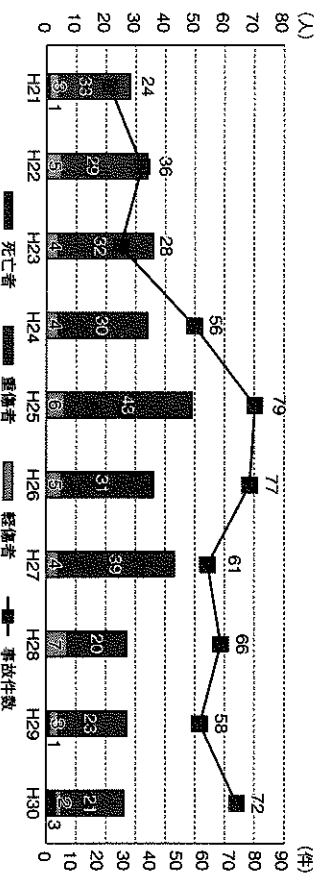
- ① 関係法令、規程等の周知徹底
- ② 危害予防規程、各現場における作業手順、安全対策等の再確認
- ③ 今までで事故が発生していない作業工程でも、気付いていない危険性の芽を摘むという観点から、工程全体や社内安全体制等の再検証
- ④ 過去の事故例を自らの現場等に置き換えた安全対策・保安教育等の実施
- ⑤ 製造・消費・廃棄等の作業開始前における手順や現状確認の徹底
- ⑥ 取り扱う火薬類及び現場の特性等に応じた作業手順や安全対策等の策定、整備等、リスク管理の徹底

(実施事項)

- (1) 各実施機関は、火薬類危害予防週間のポスターの配布・掲示、目標の周知等の保安啓発活動を実施する。
- (2) 各実施機関は、関係事業者等に対して、従業員に対する目標の周知とともに、立入検査の実施等を行い、自主保安意識の高揚を図る。
- (3) 各実施機関は、保安講習会や表彰等の各地の実情に即した行事等を行い、関係者の危害予防意識の高揚を図る。
- (4) 各実施機関は、関係者間における十分な情報共有・意見交換とともに、事故・災害発生時の連絡体制、役割分担等の対応について再確認を行い、保安管理体制の強化を図る。また、関係機関等とも連携してこれらを実施し、各地域における保安管理体制の強化を図る。

(参考)

【1】 図 直近 10 年間 (平成 21 年～平成 30 年) の火薬類の事故件数の推移



◇ 施錠よし! 指差し呼称で 盗難防止

◇ 手を出す前に思い出せ 火薬の威力と危険性

● 景気は、緩やかに回復している。

— 4月の月例経済報告 —

内閣府は18日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「4月の月例経済報告」を提出し、承認された。

(我が国経済の基調判断)

景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さもみられるが、緩やかに回復している。

- 個人消費は、持ち直している。
- 設備投資は、増加している。
- 輸出は、このところ弱含んでいる。
- 生産は、一部に弱さがみられ、おおむね横ばいとなっている。
- 企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、製造業を中心に慎重さがみられる。
- 雇用情勢は、着実に改善している。
- 消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。

先行きについては、当面、一部に弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、東日本大震災からの復興・創生及び平成28年(2016年)熊本地震からの復旧・復興に向けて取り組むとともに、アフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく。

このため、「経済財政運営と改革の基本方針2018」、「未来投資戦略2018」等を着実に実行する。さらに、全ての世代が安心でき、活躍できる「全世代型社会保障制度」を実現するため、労働制度をはじめ制度全般の改革を進める。また、10月に予定されている消費税率の引上げを控え、経済財政運営に万全を期す。

平成30年度第1次及び第2次補正予算並びに臨時・特別の措置を含む平成31年度予算を迅速かつ着実に執行する。

好調な企業収益を、投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、地域や中小・小規模事業者も含めた経済の好循環の更なる拡大を実現する。日本銀行には、経済・物価情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。

講習会開催計画表

1. 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
2. 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせ下さい。

5月講習会予定

保安手帳所持者(産火)講習	協会名	日程	開催地
長野	9	飯田市	
東京	10	中央区	
愛知	10	名古屋	
埼玉	13	秩父市	
福岡	14	会津若松市	
愛知	14	名古屋	
福岡	16	白河市	
北海道	17	旭川市	
大阪	17	大阪市	
福島	21	南会津郡	
山梨	21	市川三郷町	
宮崎	21	宮崎市	
山梨	22	甲府市	
広島	22	広島市	
福岡	23	那珂山	
愛知	24	岡崎市	
福島	28	福島市	
山梨	28	都留市	
鹿児島	28	奄美市	
鹿児島	28	蒲三	
愛知	29	蒲三	
東京	31	三宅	

従事者手帳所持者講習

協会名	日程	開催地
北海道	10	えりも町
長野	10	飯田市
福岡	14	会津若松市
福岡	16	白河市
北海道	17	旭川市
大阪	17	大阪市
東京	19	八王子市
福岡	21	南会津郡
宮崎	21	宮崎市
広島	22	広島市
山口	22	山陽小野田市
福岡	23	郡山市
福岡	28	福島市
鹿児島	28	奄美市
鹿児島	30	宮古市
岩手	30	宮古
東京	31	三宅

保安手帳所持者(産火)講習	協会名	日程	開催地
茨城	10	水戸市	
兵庫	21	たつの市	

保安手帳所持者(総合)講習

協会名	日程	開催地
北海道	16	旭川市
宮崎	21	宮崎市

再教育講習	協会名	日程	開催地
岩手	13	盛岡市	
大阪	17	大阪府	
宮崎	21	宮崎市	
福岡	23	那珂山	
山梨	29	甲府市	
東京	31	三宅	

建設用びょう打ち講習

協会名	日程	開催地
兵庫	30	神戸市

6月講習会予定

保安手帳所持者(産火)講習	協会名	日程	開催地
熊本	4	熊本市	
大分	4	佐伯市	
兵庫	5	神戸市	
愛知	6	設楽町	
佐賀	6	唐津市	
茨城	7	高萩市	
東京	7	あきる野市	
神奈川	7	横浜	
長野	7	佐久市	
静岡	7	静岡市	
愛知	7	設楽町	
愛知	7	豊田市	
岩手	11	豊田市	
埼玉	12	久慈市	
埼玉	12	秩父市	
岐阜	12	揖斐川町	
栃木	13	佐野市	
愛知	13	名古屋	
三重	13	熊野町	
兵庫	13	家島町	
宮崎	13	都城	
鹿児島	13	鹿児島市	
鹿児島	14	鹿児島市	
茨城	14	土浦市	
長野	14	長野市	
三重	14	尾鷲市	
鹿児島	14	鹿児島市	
福岡	17	飯塚市	
石川	19	白山市	
秋田	20	秋田市	
岡山	20	倉敷市	
長崎	20	長崎市	
千葉	21	千葉市	
佐賀	21	佐賀市	
秋田	25	大館市	
長崎	25	対馬市	
新潟	27	新潟市	
高知	28	高知市	

保安手帳所持者(産火)講習	協会名	日程	開催地
香川	4	高松市	
大分	5	大分市	
佐賀	6	唐津市	
神奈川	16	厚木市	

保安手帳所持者(総合)講習	協会名	日程	開催地
福岡	11	福岡市	
鹿児島	12	鹿児島市	
富山	19	富山市	

再教育講習	協会名	日程	開催地
福岡	6	福岡市	
神奈川	7	横浜	
群馬	12	前橋市	
鹿児島	12	鹿児島市	
茨城	14	土浦市	
東京	14	中央区	
広島	18	広島市	
兵庫	20	広島市	